



行政・金融機関の皆様とTKC会員との情報交換会 開催報告

2026
8/20 木

行政・金融機関から12機関19名、会員6名、職員10名、計35名に参加いただき、情報交換会を開催しました。竹内宏規中国会中小企業支援委員長からはTKCの取り組みと今後のAI対応について説明され、行政・金融機関の皆様からは中小企業支援策を発表いただきました。



竹内
宏規

TKC中国会中小企業支援委員長

TKC会員事務所の基本業務とAIについて

自計化の推進や月次巡回監査の実践、記帳適時性証明書の活用、MISによる経営助言など、TKC全国会が推進する各種取り組みについて説明が行われました。これらの活動が、中小企業の適正な会計処理や経営改善の支援につながることで改めて共有されました。

また、株式会社TKCが開発を進めている新たなAI機能についても紹介がありました。この機能は、過去の監査結果や蓄積された会計データをもとに適切な仕訳候補を提示するもので、会計処理の精度向上や業務の効率化、さらには巡回監査品質の向上につながることが期待されています。

行政機関・金融機関の皆様

各行政機関・金融機関の皆様から、中小企業支援に関する取組や取扱商品の情報提供が行われました。

【ご参加いただいた皆様】※順不同、敬称略

公益財団法人しまね産業振興財団・島根県西部県民センター
益田市役所・益田商工会議所・日本政策金融公庫
島根県信用保証協会・山陰合同銀行・島根銀行・山口銀行
西中国信用金庫・日本海信用金庫・島根益田信用組合



今回の情報交換会では、TKC会員事務所、行政機関、金融機関がそれぞれの取り組みや支援施策について理解を深めるとともに、中小企業支援に向けた連携の重要性を改めて確認する機会となりました。今後も地域の関係機関との連携を一層強化し、中小企業の持続的な成長と発展に貢献できるよう取り組んでまいります。